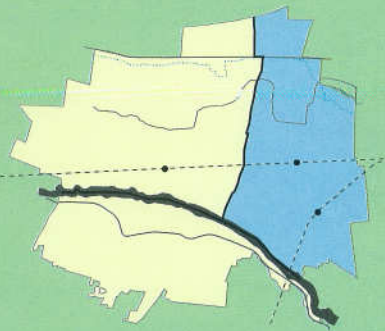


4

東小金井地域



地域の特性と課題



まちづくりの基本目標

みどりと花を^{はぐく}み学びあうまち

地域のまちづくりに活かしたい資源

〈水とみどり〉

- 小金井公園、野川公園、武蔵野公園の大規模公園
- 玉川上水と沿川の桜並木(山桜)
- 栗山公園

〈桜や街路樹〉

- 法政大学、東京電機大学高等学校前の桜並木
- 梶野町一丁目と五丁目の境の道に植生するケヤキ並木

〈農地・雑木林〉

- 地域内に点在する緑地や農地
- 梶野町一丁目西北(北大通り沿い)のまとまった農地
- 関野町一丁目地内など地域内に多く存在する立派な屋敷林
- 市杵島神社の森
- 東小金井駅北口駅前の草原(未整備の都市計画公園)

〈良い住宅地と小径〉

- 計画的に整備された東町一丁目南西の住宅地

〈地域の魅力と活力〉

- スタジオジブリ(アニメーション制作会社)
- 東京農工大学や法政大学

改善したい問題点、工夫してまちづくりに活かしたい資源

〈水とみどり〉

- 雑木化が進む玉川上水は、樹木の整理などの適切な維持管理を
- 仙川や砂川用水の親水空間としての復活

〈東小金井駅や新小金井駅周辺〉

- 東小金井駅の狭い駅前広場
- 東小金井駅南北口や周辺商店街における自転車の駐輪方策
- 新小金井駅周辺の商店街は、地域の中心として復活したい

〈住環境〉

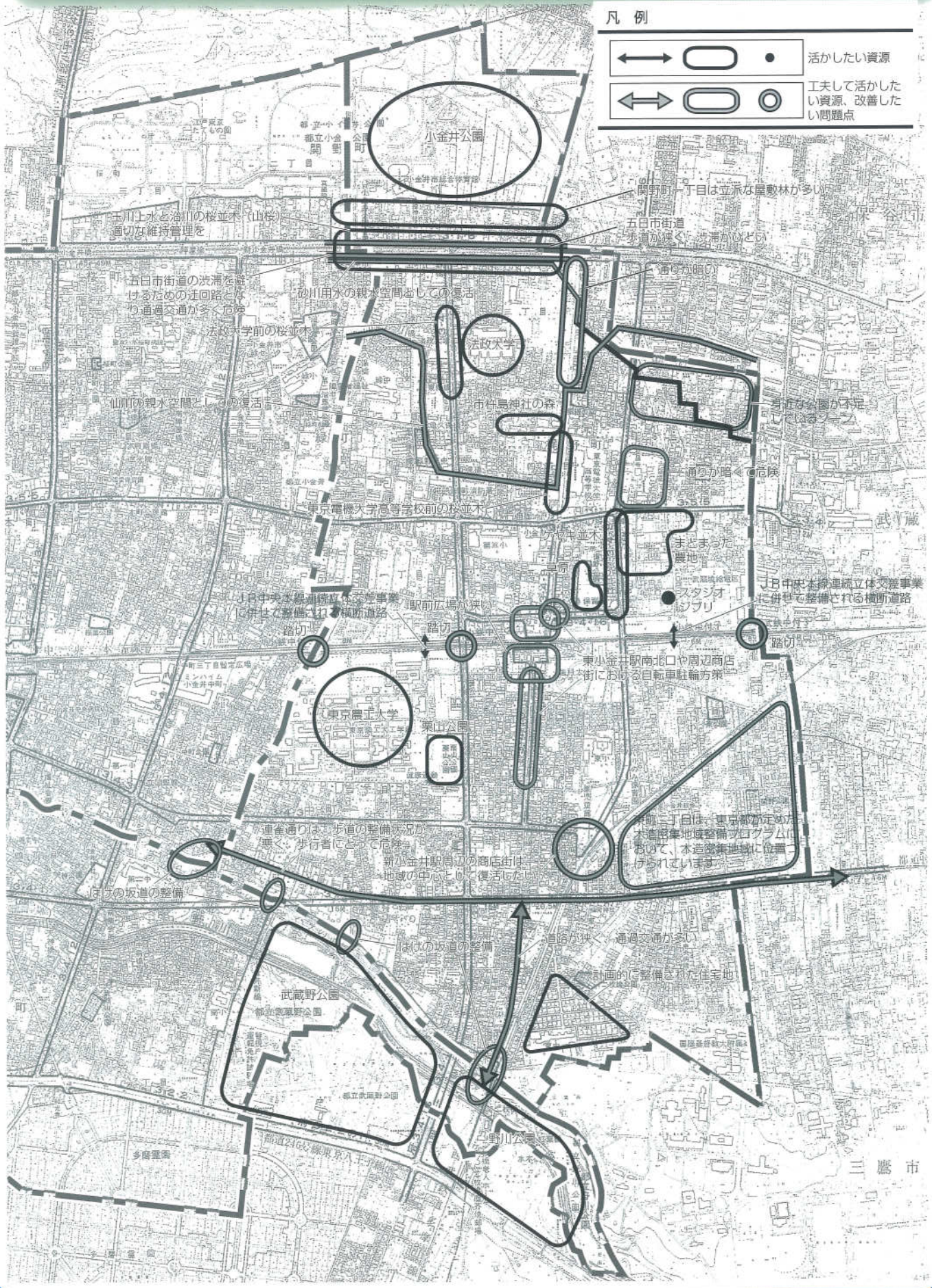
- 住宅地内の行き止まり道路の解消
- 東町二丁目は、東京都が定めた木造密集地域整備プログラムで木造密集地域に位置づけられています
- 梶野町二丁目北側など、身近な公園が不足しています
- はけの道の整備

〈危険な道〉

- 五日市街道は、歩道が狭く、渋滞がひどい
- 玉川上水南側の道路は、五日市街道の渋滞を避けるための迂回路となり通過交通が多く危険
- 連雀通りは、歩道の整備状況が悪く、歩行者にとって危険
- 東町五丁目の東側を縦断し連雀通りから二枚橋へ抜ける道は、道路が狭く通過交通が多い
- 街灯がなく、夜になると暗くて危険な道があります
- JR中央本線を南北に横断する踏切



地域のまちづくりに活かしたい資源、工夫して活かしたい資源及び改善したい問題点



凡例

	活かしたい資源
	工夫して活かしたい資源、改善したい問題点

全体構想で位置づけられているみどりの拠点、環及び軸

みどりの拠点(保全系)	小金井公園、武蔵野公園、野川公園、栗山公園
みどりの拠点(創出系)	東小金井駅周辺、新小金井駅周辺、東京農工大学、法政大学、梶野公園
みどりの大きな環	玉川上水と五日市街道、都市計画道路3・4・8号線、西武多摩川線沿線
みどりの小さな環	仙川、東大通り、北大通り
みどりの軸	JR中央本線と沿線(東西軸)

みどりの資源の保全と活用

- 小金井公園や野川公園及び武蔵野公園の大規模公園は、みどり豊かな自然環境を保全し、市民が身近に自然と親しむ空間として利用促進を図ります。
- 東小金井駅や新小金井駅周辺は、みどりを取り入れた市街地景観の創出を図ります。
- 東京農工大学や法政大学では、みどりを創出し、憩いの場として市民への開放を進めます。
- 国分寺崖線(はげ)は、みどりを保全し、緑地軸の形成を図ります。
- 生産緑地などの農地は、これを保全し活かしたまちづくりを進めます。

水の資源の保全と活用

- 仙川や砂川用水は、可能な区間について、河川環境の改善による親水空間の創出を図ります。
- 玉川上水は、桜の名所としての桜堤を復活させ、市民が安全で安心して憩えるような、歴史の薫る自然豊かな水辺環境としての維持、保全を図ります。

水とみどりのネットワーク

- みどりの大きな環、小さな環に対応して、玉川上水などの地域固有の資源の活用や、仙川、東大通り、西武多摩川線の鉄道敷などの整備により、歩行者や自転車のための水とみどりのネットワークの形成を図ります。
- みどりの環の外にも、身近な公園や社寺などを連絡する、地域の生活に密着した歩行者系道路の整備を進めます。



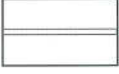


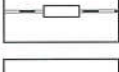



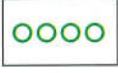







みどり豊かな生活環境づくり

- 定住人口の増加をめざし、東小金井駅や新小金井駅周辺などの利便性の高い地区では、周辺との環境調和に留意しながら、都市型住宅の計画的な誘導を図ります。
- 東町一丁目地内などにみられるみどり豊かで良好な住宅地は、環境の維持、保全を図ります。
- 身近な公園が不足している梶野町二丁目北側などでは、身近に利用できる公園の整備を図ります。
- 関野町一丁目や緑町一丁目地内などにみられる屋敷林や雑木林は保全の対象とし、まちづくりへの活用を図ります。

東小金井地域「環境と共生するまちづくり」の方針



凡 例

- | | | | | | |
|---|-----------------------------|---|-----------------------|---|--------------|
|  | みどりの拠点(保全系) |  | みどりの軸 |  | 都市計画道路 |
|  | みどりの拠点(創出系) |  | みどりの資源
(都市計画公園・緑地) |  | 鉄道・駅 |
|  | 水とみどりのネットワーク
(みどりの大きな環) |  | みどりの資源
(生産緑地) |  | 土地区画整理事業区域 |
|  | 水とみどりのネットワーク
(みどりの小さな環) |  | みどりの資源
(社寺等) |  | 公共施設(学校教育施設) |
|  | 水とみどりのネットワーク
(地域内のサブルート) |  | 幹線道路 |  | 大規模団地 |
| | |  | |  | 河川、用水路 |

安全で安心して暮らせるまちづくりをめざして

日常生活圏と地域中心拠点の整備

- 五日市街道、東大通り、北大通り、連雀通りなどの交通量の多い幹線道路や、西武多摩川線を境にして、歩いて生活できる日常生活圏の確立を図ります。
- 東小金井駅、新小金井駅、梶野通りを核に、日常生活に必要な各種サービスが集積する地域中心拠点の整備を進めます。

日常生活圏内での主要生活道路の整備

- 幹線道路とは別に、梶野通り、緑桜通り、地藏通り、農工大通り、富士見通りなどの地域内で比較的ゆったりとした幅員を持つ生活道路を中心に、歩行者や自転車が安心して移動でき、かつコミュニティ活動の軸となる主要生活道路の整備を進めます。
- 主要生活道路においては、夜も安心して歩ける道路づくりを進めるため、街路灯などの整備を進めます。

人にやさしい環境づくり

- 高齢社会や福祉社会に対応して、東小金井駅や新小金井駅の駅周辺地区や公共公益施設などでは、バリアフリー化を進めます。
- 二枚橋の坂、ムジナ坂などの国分寺崖線（はげ）の坂道において、人にやさしく個性ある坂道づくりを進めます。
- お年寄りから子どもまで、世代を越えて交流できるふれあいの場づくりを進めます。



安全に暮らせる生活環境づくり

- 基盤整備水準が低く、比較的密集した住宅地では、災害に強いまちづくり、避難しないですむまちづくりを進めます。
- 震災時における安全性を確保するため、行き止まり道路の解消、主要生活道路の整備を進めるとともに、身近な公園の整備や農地の保全を図るなど、身近な避難場所や避難道路の整備を進めます。

東小金井地域「安全で安心して暮らせるまちづくり」の方針



凡 例

- | | | | | | |
|---|----------------------|---|-----------------------|---|--------------------------|
|  | 地域中心拠点 |  | 公共施設
(行政サービス施設) |  | 幹線道路 |
|  | 日常生活圏
(コミュニティゾーン) |  | 公共施設
(公民館・集会所・図書館) |  | 都市計画道路 |
|  | 主要生活道路(現道あり) |  | 公共施設
(保健・老人福祉施設) |  | JR中央本線の高架化にともない整備される横断道路 |
|  | 主要生活道路(現道なし) |  | 公共施設(幼児・児童施設) |  | JR中央本線の高架化にともない整備される環境側道 |
|  | 崖線の坂道整備(歩車分離) |  | 土地区画整理事業区域 |  | 都市計画公園・緑地 |
|  | 崖線の坂道整備(歩行者専用) |  | 大規模団地 | | |
|  | 公共施設(学校教育施設) | | | | |

地域の魅力と活力にみちたまちづくりをめざして

東小金井駅、新小金井駅周辺のまちづくり

- 地域の魅力や活力の発信源となる東小金井駅、新小金井駅周辺のまちづくりを進めます。
- 東小金井駅や新小金井駅周辺では、放置自転車や通過交通を排除し、来街者の安全で快適な回遊空間を確保するための駐車場や駐輪場の整備を進めます。
- 東小金井駅と新小金井駅を結ぶかいわい性のある商店街づくりを進めます。
- 東小金井駅と新小金井駅に、小金井公園や野川公園など、離れた名所に人を集めるためのレンタサイクルの導入を進めます。
- 東小金井駅南口の日本歯科大学グラウンドは、地域に解放し、盆踊りなど地域の活動や交流の場としての活用を図ります。



JR中央本線沿線のまちづくり

- JR中央本線連続立体交差事業を契機として、高架の下に市内産農産物、植木など、みどり関連産業のアンテナショップを設けるなどの魅力的な沿線まちづくりを進めます。
- JR中央本線連続立体交差事業により整備される側道は、6～8.5mの幅員が確保されることから、主要生活道路として位置づけ、歩行者や自転車も安全で安心して通行できる道路として整備します。

地域の顔となる地区のまちづくり

- 小金井公園、武蔵野公園及び野川公園を連絡する東大通りは、小金井らしさや魅力を演出するための通りとして、みどりや沿道のにぎわいを誘導します。

大学を活用したまちづくり

- 東京農工大学や法政大学と地域の事業所や市民との交流による生涯学習の推進など、大学を活用したまちづくりを進めます。



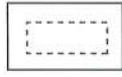





農地を活用したまちづくり

- 貴重なみどりの資源となる農地の保全と援農を図るため、市民と農家が協力しあえるような仕組みづくりを進めます。

東小金井地域「地域の魅力と活力にみちたまちづくり」の方針





凡 例

- | | | | |
|---|----------------------|---|--------------|
|  | 地域の魅力と活力を演出する拠点及びゾーン |  | 公共施設(学校教育施設) |
|  | 土地区画整理事業区域 |  | 都市計画公園・緑地 |
|  | 幹線道路 |  | 鉄道・駅 |
|  | 都市計画道路 |  | 河川、用水路 |

東小金井地域／まちづくりの方針



凡 例

	自然及び伝統的居住環境保全ゾーン		沿道誘導型ゾーン		主要生活道路(現道あり)
	優良居住環境保全ゾーン		一団の集合住宅ゾーン		主要生活道路(現道なし)
	拠点地区整備ゾーン		都市計画公園・緑地		日常生活圏 (コミュニティゾーン)
	地域中心拠点改善誘導ゾーン		公共公益施設 及びその他大規模土地利用		水とみどりのネットワーク (みどりの大きな環・軸)
	住環境改善ゾーン		幹線道路		水とみどりのネットワーク (みどりの小さな環)
	住環境誘導ゾーン		都市計画道路		水とみどりのネットワーク (地域内のサブルート)
					鉄道・駅
					河 川